

石巻宣教支援会 報告

～東北をキリストへ～



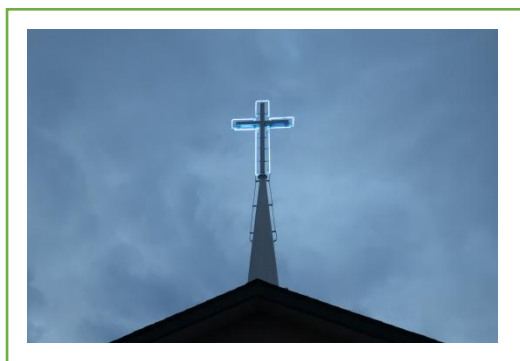
2025 年 6 月 vol.34
石巻宣教支援会

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

いつも石巻宣教のために尊いご支援とお祈りをいただき、心から感謝いたします。



一昨年のクリスマスに十字架の照明修理が終わり夜空に輝きが戻っていましたが、今年2月の強風で後方に曲がってしまいました。ご近所さんや少し離れた場所の方からも、「十字架が曲がっているよ!」と心配されていたのですが、今回、やっと修復できました。すると「十字架直ったね～、よかったね」と笑顔の声がけです。みなさん、教会を、十字架をよく見ておられます。

昨年10月にオーストラリアに短期留学された姉妹から石巻教会の礼拝配信を何度が依頼されていました。しかし、私はネット配信の技術に疎く、また設備にも費用がかかるのではないかという思い込みがあり踏み出せませんでした。しかし、何とかしなければならぬとも思っていました。そこで、勇気を出して、N姉妹に相談すると、できるとの返事をいただき、始めることになりました。もちろん、ネット配信まではできませんが、まずは石巻教会に集っている方々限定の「LINE」YouTube配信で行うことになりました。

あのコロナ禍のなかでも、ひっそりと対面礼拝を続けていた小さな教会にも、デジタルの世界がやってきたのです。

留学中の姉妹や都合で礼拝欠席された方々は、この配信をととても喜んでくださっています。

以前からオーストラリアは、日本との時差があまりないので、LINE電話で近況報告や祈りの課題などの連絡も取っていましたが、本当に便利な世の中です。

私はこのことを通して、何事も無理だと決めつけてはいけないこと、そしてたましいに対する思いの足りなさを深く悔い改めさせられました。時代の変化になかなかついていけないのですが「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。忍耐の限りを尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。(Ⅱテモテ4:2)」とあるように、主の前にへりくだり、兄弟姉妹の助けを借りながら、時代の変化に合わせて、どのようにすべきかを考えさせられる出来事でした。

礼拝人数は、10名前後です。それぞれに戦いがあって、礼拝を守り続けることが難しい方々も多いのですが、主がそれぞれの信仰を成長させてくださることを期待して歩んでいます。

どうぞお一人ひとりの信仰が強められるようにお祈りください。



4月18日のお茶っこ会は、香港から「子どもクワイヤーチーム」をゲストにお迎えしました。朝から南浜復興記念館を見学されてきたチームは、集会1時間前に教会に到着。皆さんお腹ペコペコで、大鍋に用意したカレーもご飯もあつというまに完食でした。

そして、心をひとつにして祈り、お茶っこ会の皆さんをお迎えしました。

子どもクワイヤーの素晴らしい賛美、香港教会の姉妹の証し、Wong先生のメッセージ、さらに楽しい脳トレゲームと、笑顔いっぱいの時間を過ごしました。

ことばの壁が心配で、どうなることかと思いましたが、なんと携帯の翻訳アプリを使ったお茶っこ会メンバーとの会話は笑いに溢れ、盛り上がり、新鮮で楽しい時となりました。感謝！



イースター礼拝には、支援活動から繋がっている方々やお茶っこ会に来られている方々をお誘いしました。震災から14年目となり、自分達を含めて皆さん、ご高齢になられているのを見ると時の流れを痛感します。しかし、皆さんお元気でなにより…。

この方々に主の福音を何としてもお伝えしたいと祈る日々です。

イエス・キリストのよみがえりは、信仰の要ですが、人間の理性や常識からは到底理解できないことです。聖霊の働きなくしては不可能です。主が、一人一人の心に語ってくださることを期待し、「キリストの死とよみがえり」と題し、みことばを語らせていただきました。

礼拝後は、昼食をともにし、交わりの時を持ち、帰りには、イースターエッグを皆さんにプレゼントしました。礼拝に集われた方々が、キリストにある救いをしっかりと握って、御国に向かって歩まれることを切望しています。

【祈りの課題】

1. 礼拝が喜びの賛美で満ち溢れ、いのちのみことばで魂が励まされますように。
2. イエス・キリストを信じ、救われ、洗礼を受ける方が起こされますように。
3. 月二回(第1、第3金曜日)の「お茶っこ会」が主に用いられ、神を求める方、救われる魂が起こされますように。また、礼拝に繋がりますように。
4. クラフト教室(第3木曜日)が主に用いられ、神を求め、救われる魂が起こされますように。
5. クリスチャンが与えられますように。

☆石巻宣教支援会へのご支援と、お祈りを心から感謝します。